

情報交差点・心と心の交わり

# あじま〜

スピード勝負



機転を利かせる



戦い方は様々です



絆を見せる



## 大感謝海

大宜味村教育委員会  
電話44-3006  
FAX 44-302

### 感謝の思いを込めて体育館を磨く…

### ～大宜味中大感謝海～

2月23日（火）、大宜味中学校において36年間お世話になった学舎に別れとありがたい感謝を示す、最後まで学校施設を大切に利用することを目的に大感謝海が行われました。

「海染の地に感謝する」という意味を込め、「会」を「海」と表した大感謝海。

海（会）では校区ごとにチームを作り、〇×クイズや三択クイズ、早押しクイズに挑戦するクイズ大会と今まで利用した体育館をきれいにすることで恩返しするぞうきんがけレースが行われました。

早さを競うだけでなく床の磨き具合や感謝の思いも審査に入るぞうきんレースでは床だけでなく、舞台上がる階段や机、ピアノなども拭く生徒やチーム全員で一人の生徒を励まし合う姿など、それぞれのチームが様々な方法でアピールしました。

レースを終え、崎山樹くんから「ぞうきんがけレースの優勝者は学校をきれいにした、みんな一人一人です。自分たち全員に拍手を送りましょう。」と優しい成績発表がありました。

感謝の思いを語る会では2年生の伊波興真くんが「学校では部活を頑張った。学校が移転するのは寂しいけど、新しい学校でもいい思い出を作りたい。」と話し、職員代表で大宜味中出身の當山政子先生は「出会いや感謝の気持ちを大切にしたい。大宜味中の生徒たちには人を思いやる気持ちがあるから大丈夫。目標や夢を持ち新しい「結」の地でみんなで助け合って頑張ってもらいたい。」とエールを送ってくれました。

### 体験を通して成長 すべての人に感謝の気持ちをもって 体験の翼報告会

3月2日（水）、村農村環境改善センターにおいて体験の翼報告会が行われました。

報告会では各学校代表の児童が、雪で遊んだり、ハクチョウを見たり、温泉に入ったり沖縄ではできない体験をした話や食べ物や暮らし方から文化の違いを知った話を発表しました。

発表後には団員で決意のことばを述べました。

島袋幸俊副村長は「みんなで誓った決意のことばはこれからのみんなの決意でもある。育ててくれた家族や西会津の人たち、引率してくれた人など全てに感謝し、もっともっと深い絆を繋げてほしい。4月から新しい学校に通うことになるが、今回の体験を活かしてみんながリーダーシップを発揮し、そしていつか大宜味村を担う人になってほしい。」と激励しました。



喜如嘉小6年 大嶺拓真くん



大宜味小6年 外園華音さん



塩屋小6年 宮城梨琉さん

### 大宜味村で生のオーケストラを体感 県民2016クラシックコンサート in 大宜味

3月3日（木）、大宜味中学校体育館において琉球フィルハーモニックチェンバーオーケストラ“イオ”による県民2016クラシックコンサートが開催されました。

難しく取りつきにくく敬遠しがちなクラシックですが、沖縄の歌を奏でながらオーケストラの楽器をひとつひとつ紹介したり、漏斗とホースで作った楽器で演奏してみたり、1つ1つの演奏・演出が面白く、訪れたお客さんたちもあつという間にクラシックの魅力にはまっていきました。

浦添出身でハーモニカ奏者の比嘉祥人さんによる演奏は小さな楽器からたくさんの音が生まれ、驚くとともに聞き惚れました。

指揮者体験では大宜味小の金城英城くん、大宜味中の金城さくらさん、米須邦雄教育長が指揮者に挑戦。指揮者に合わせて、速さや音の大きさなどが変わり、3者3様の個性的な音楽を奏でることができました。

生のオーケストラでそれぞれ小学校、中学校の校歌を歌い、少し照れている小中学生。津波小は全児童で参加し、大きな声を響かせてくれました。

最後にはサプライズで新しい小学校の校歌を玻名城律子さんが披露し、素敵な時間は瞬く間に過ぎていきました。



ピアノ：レット・イット・ゴー  
～ありのままで～



歌：幸せなら手をたたこう



こもれび music

鳩間節



玉城流七扇会大田多恵子琉舞研究所

日舞：人恋酒



日本舞踊西川楚多華道場



大正琴：リンゴの唄・さざんかの宿



枕ばやし：鳩間節



乾流太鼓段の会



笛：コンドルは飛んでいく



山本大五郎さん

日舞：玄海舟歌



バンド：学生時代・明日は咲こう花咲こう・系



友芽クラブ



ていんさぐぬ花 んらゆ芸能



ウイオハナ 大宜味サークル（フラダンス）



日舞：箱根八里の半次郎



プアリリレファ んらゆ芸能

### 第20回しまんちゅ芸能 in 改善センター

2月26日（金）、村農村環境改善センターにおいて第20回しまんちゅ芸能が開催されました。

ピアノ演奏から始まり、琉舞や歌、フラダンスなど村の子どもたちの活躍も光り、また日舞や太鼓、大正琴、笛、バンドなど先輩たちによるプロ顔負けの魅せる聞かせる舞台も輝き、会場のお客さんたちを魅了し楽しませてくれました。

津波小



屋嘉部凜々 我那覇広瀬 玉城晴翔 辺土名勝人 島袋琉磨  
男子3名、女子2名 計5名



津波小からは5名の卒業生が巣立ちを迎えました。少人数で、みんなが兄弟みただった津波小。優しいお兄さん、お姉さんの卒業に在校生も寂しい思いを募らせました。式の終わりには在校生を始め家族や地域の方々がシャボン玉を飛ばして花道を作り、卒業生を温かく見送りました。



塩屋小



新城太然 玉城優武 宮城太陽 川上 錬  
玉城 颯 玉城憂人 宮城誠洋  
中島杏夏 新城はる乃 宮城千尋 宮本琴乃  
男子7名、女子4名 計11名

11名が門出を迎えた塩屋小。卒業証書もらった後、一人一人が英語で自分の夢を発表しました。式の後には、ドラゴンボートに乗って塩屋湾への船を出しました。毎年1年生が入学式後に行っているドラゴンボート。今年は塩屋小最後の年ということもあり、卒業生がボートに乗りこみ、11名が力を合わせ新たな出発への気持ちを表しました。

4小学校 最後の卒業式

3月17日（木）、村内4小学校で最後の卒業式が行われました。



喜如嘉小



大嶺拓真 山口栄智 比嘉銀二 平良悠翔 知花 翔  
花田悠馬 宮城健大 知花 光 福地想楽 上原風輝  
山城 心 平良日菜多 山川瀬里葉  
男子10名、女子3名 計13名

13名が卒業した喜如嘉小学校。会場には各々のランドセルとアルバムなどが飾られ、それぞれの成長と6年間の思いが伝わりました。また6年生自ら、ウーハギから始め、紙をすいて作った芭蕉紙の卒業証書が手渡され、最後の卒業式は喜如嘉らしく終わりました。



與那嶺梨乃 吉本悠菜 上地希空 外園華音  
女子4名

大宜味小では4名が卒業。卒業証書を受け取った後、自分の夢を大きな声で語りました。優しく声を掛けてくれたり、面白おかしく笑わせてくれたり、みんなの憧れでもあり、頼りにしていたお姉さんたちの卒業に在校生たちも涙涙の卒業式となりました。

### 何かあったら思い出して…大宜味村の給食

卒業式を目の前にした3月11日（金）、大宜味中学校3年生が「最後の給食」を味わいました。

この日の献立は赤豆ごはん、昆布イリチー、魚の天ぷら、紅白なまし、イナムドゥチ。

3年生にはこの献立の他にエビフライやかまぼこ、から揚げなどのごちそうが詰まったオードブルとフルーツの盛り合わせが用意され、仲間たちとゆんたくしながら、芋を奪い合いながら!?最後の給食を楽しみました。

給食センター所長の瑞慶山真吾さんは「大宜味村の給食を食べたみんなは、どんなものでも食べられる。給食では世界の料理を出してきた。みんなには世界に通用するような人になってほしい。」とエールを送り、3年生の宮城龍樹くんは「9年間おいしい給食を食べさせてくれてありがとうございました。」と感謝の気持ちを表しました。

### 大中3年生最後の給食



### 母校の最後の年に、これまでの成果を報告 塩屋小自然観察クラブ 表敬訪問

3月9日（水）、大宜味村立塩屋小学校の自然観察クラブの宮本琴乃さん（6年生）、新城はる乃さん（6年生）、宮城妃奈野さん（5年生）らが村長室を訪れ、宮城功光村長に沖縄青少年科学作品展や、公益財団法人才能開発教育研究財団、公益財団法人日本PTA全国協議会からいただいた数々の賞の受賞を報告しました。

6年生の新城はる乃さんは「今年は沖縄青少年科学作品展で環境奨励賞をもらうことができた。3年間調査を続けてきたかいがあった。」と笑顔で話しました。

宮城村長は「大人は案外、村の事を知らないもの。いかに地域を知るかが重要になる。みんなが観察することで周辺の方々にも影響を与える。いずれは大宜味村を訪れた人たちに教えてあげられようになると素晴らしい。中学校に行ってもこのような文化面の活動も頑張してほしい。」とエールを送りました。



大宜味中

3月12日（土）、大宜味中学校において平成27年度第36回卒業式が行われました。

式序盤から涙する生徒もあり、卒業生の歌では泣いて歌えなくなる姿も見られ、とても仲が良く、強い絆で結ばれていた様子が伺えました。

3年生を代表して稲福蓮音くんは「学校は移転するが、結の浜の新しい地で新たな伝統を作り上げてほしい。」と後輩たちに思いを託し、36期生、36名で迎える海染の地での最後の卒業式は静かに幕を閉じました。



- |      |       |       |        |
|------|-------|-------|--------|
| 3年1組 | 知念 快  | 青木涼世  | 金城さくら  |
|      | 亀井 燎  | 外園恵大  | 志良堂優希  |
|      | 金城元汰  | 真喜志康代 | 新城寛真   |
|      | 大城美月  | 高江洲奏  | 宮城南美   |
|      | 玉城聖奈  | 宮城麗乃  | 新城日菜   |
|      | 山城嘉秀  | 花城綾姫  | 比嘉開紀   |
| 3年2組 | 金城り李  | 稲福倭子  | 稲福蓮音   |
|      | 島袋茉弥  | 志良堂美希 | 崎山 樹   |
|      | 島袋真也  | 稲福梨緒  | 與那嶺まりん |
|      | 与那嶺結依 | 高江洲沢夢 | 宮城佑喜乃  |
|      | 大城幸乃  | 新城 頼  | 大城祐心   |
|      | 山城萌那  | 宮城龍樹  | 花城瑞姫   |
- 男子14名、女子22名 計36名

### 大宜味幼稚園



- |      |       |      |      |       |       |
|------|-------|------|------|-------|-------|
| 平良夏音 | 平良芽楓  | 宮城重磨 | 崎山 桧 | 宮城泰利  | 平良琉之佑 |
| 大嶺來那 | 宮城瑠依  | 山川紅麗 | 大城桜愛 | 宮城望夢  | 吉田愛美  |
| 宮城遼楠 | 金城ゆうの | 照屋溪空 | 大城青夏 | 眞喜志光莉 | 屋我浩大  |
- 男子7名、女子11名 計18名



3月16日（水）、大宜味幼稚園において、修了式が行われました。

1年前の入園式の時、園長先生が話していた「あいさつができる子」、「お友だちにやさしくできる子」、「人の話を聞いて、自分の思っていることも話せる子」になった18名の園児。

村長さんや教育長さんのお話も良く聞き、名前を呼ばれると元気な返事ができるかっこいいお兄ちゃん、お姉ちゃんとなって幼稚園を巣立ちました。

**喜如嘉小**  
 校長 上間忠彦先生（上本部小へ）  
 教頭 喜友名敦先生（伊是名小へ）  
 教諭 酒井里美先生（大宜味小へ）  
 教諭 宮城知加子先生（奥間小へ）  
 教諭 知念 巧先生（上本部小へ）  
 教諭 山城春江先生（再任用任期満了）  
 非常勤 金城 志先生（名護小へ）  
 非常勤 比嘉 彩先生（川崎小へ）  
 養護教諭 上原貴乃先生（崎本部小へ）  
 事務主幹 金城恵子先生（城西小へ）  
 図書司書 平良朝子先生（大宜味小へ）  
 学校用務員 嵩原竹子さん（通学バス運転手）  
 学習支援員 大山鈴代先生（退職）  
 特別支援員 宮城恵子先生（大宜味小へ）

**塩屋小**  
 校長 濱川栄優先生（粟国小へ）  
 教頭 仲宗根勝也先生（大北小へ）  
 教諭 与那嶺和美先生（大北小へ）  
 教諭 新城亜矢子先生（有銘小へ）  
 教諭 伊是名友也先生（大宜味小へ）  
 教諭 座喜味直子先生（大宜味小へ）  
 臨的任用 與那覇基先生  
 臨的任用 山本 緑先生  
 臨的任用 島袋あや先生（大宜味小へ）  
 臨的任用 我如古千秋先生（金武小へ）  
 非常勤 目取真香織先生（瀬底小へ）  
 養護教諭 伊禮文香先生（大宜味小へ）  
 主任 謝花栄子先生（豊崎小へ）  
 図書司書 山川いづみ先生（大宜味中へ）  
 学校用務員 宮城留美子さん（退職）  
 学習支援員 山城里枝子先生（大宜味小へ）  
 特別支援員 宮本さくら先生（退職）

**幼稚園**  
 代替教諭 平良 望先生（預かり保育）  
 預かり保育 比嘉玲奈先生（代替教諭）  
**教育委員会**  
 課長 新城 寛さん（建設環境課へ）  
 主事 比嘉一詞さん（産業振興課へ）

◆ **村内小中学校・幼稚園・教育委員会 異動者・退職者** ◆

これまで大宜味村の教育・子どもたちのために、ご尽力いただきありがとうございました。新天地での活躍をお祈りしております。

**大宜味小**  
 校長 宮城政信先生（定年退職）  
 教頭 崎山和史先生（金武小へ）  
 教諭 山入端良子先生（名護小へ）  
 教諭 喜名吟子先生（真壁小へ）  
 教諭 伊差川邦彦先生（大宜味小へ）  
 教諭 金城晶子先生（大宜味小へ）  
 非常勤 謝花勇喜先生（瀬底小へ）  
 非常勤 奥濱美空先生（崎本部小へ）  
 養護教諭 仲本寿真子先生（奥間小）  
 事務主幹 渡具知喜文先生（大宜味小へ）  
 学校栄養職員 北城睦美先生（国頭中へ）  
 図書司書 安里郁江先生（退職）  
 学校用務員 真謝京子さん（退職）  
 学習支援員 奈良弘美先生（大宜味小へ）

**津波小**  
 校長 宮城達也先生（大宜味小へ）  
 教頭 仲宗根正次先生（嘉芸小へ）  
 教諭 比嘉聡子先生（大宜味小へ）  
 教諭 喜名正人先生（ゆたか小へ）  
 教諭 友寄真由美先生（大宜味小へ）  
 非常勤 仲宗根瑞乃先生（大宜味小へ）  
 非常勤 仲宗根真弓先生（今帰仁中へ）  
 養護教諭 伊波紀代美先生（佐手小へ）  
 事務主事 友寄江莉先生（佐手小へ）  
 図書司書 宮里美紀先生（退職）  
 学校用務員 我那覇貴子さん（大宜味小へ）  
 学習支援員 畠山夏希先生（退職）  
 特別支援員 前田琴美先生（退職）

**大宜味中**  
 教諭 久貝穰治先生（東風平中へ）  
 臨時 宮城志緒理先生（伊是名中へ）  
 非常勤 有島りさ先生（大宜味小へ）  
 図書司書 當山政子先生（退職）  
 通学バス運転手 佐久川紀昌さん（退職）  
 学校用務員 宮城久子さん（退職）  
 学習支援員 大城貴勢先生（大宜味中へ）  
 特別支援員 仲村渠彩先生（大宜味中へ）  
 地域支援員 金城千秋先生（退職）

村内のホットな活動をご紹介します♪

大宜味人の **ホット** する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。

「2度目の快挙!!」

大宜味中学校、国頭地区教職員バスケットボール大会で頂点に立つ



3月5日（土）、名護中、小学校で開催された第22回国頭地区教職員バスケットボール大会にて大宜味中学校職員が見事優勝しました。

今年の参加校は21校。予選リーグを勝ち上がり、決勝戦は屋我地中との対戦。追いつき、追い越され、最後は同点となり、チームスローにするか、それとも3分間の延長戦にするかの2択を迫られました。

自信たっぷりの大宜味中は延長戦を選択。

44対41で見事優勝し、会場はどよめきました。

優勝旗が新たな地、結の浜への第一号のお土産になりました。

チームスローは逃したものの、MVP賞に大宜味中の大城貴勢先生、ハッスルプレーヤー賞に有島りさ先生が輝きました。おめでとうございます!!

今回の大会は結の浜への移転と重なり、十分な練習もできず、(名誉の)負傷者が出たのは残念ですが、来年は更に技に磨きをかけ挑戦しましょう!!



大中  
28.03.05

「思い出を形に…」

津波小、全児童へ閉校記念アルバム渡す



3月18日（金）、修了式。いよいよ津波小学校とも最後のお別れの日、宮城達也校長先生、比嘉聡子先生を筆頭に津波小学校職員が作った閉校記念アルバムが全児童に手渡されました。

表紙は児童一人一人の自画像で飾られており、普段の学級活動や、ジャガイモ収穫、ヒルギ植樹などみんなでを行った作業、最後の運動会など、どのページも笑顔満載で、津波小での最後の1年間がとても楽しかったことが伝わる1冊。津波小を巣立つ19名の児童にとって素晴らしい贈りものとなりました。

吉田 春子

津小  
28.03.18

長い間、ありがとうございました!!

大宜味村の教育委員を務めてくれた、池原弘昭委員、湧井充雄委員が平成28年3月をもってご勇退されました。

長い間、大宜味村の教育にご尽力くださり、ありがとうございました。

これからも大宜味っ子たちを温かい目で見守っていただければと思います。



池原弘昭委員  
6年9か月



湧井充雄委員  
6年

### 「しまふとうば」のこと 3



今回は津波に伝わる昔話を紹介しましょう。「いりがさーぬ はみぬ なさき」（麻疹の神報恩由来記）

ぴなんがーねー ぱしん ていーちんねーん むかしぬ ぱなしー ええーしが いりがさーぬ はみや くにじゅー まー  
 てい いりがさーぬ さに まっち あつきゆたんでい あんすとううぬ はみや ぱにじ みーぐてい ぴなんがーまでい  
 ちゃんでい うまや うさぎぬ さきぬ やまから うりてい ぴなんばま あっち きーねー はーや ぶかはぬ ぶにか  
 ら あらんでー わたららんたんでい あんすとう ぶにぬ めーとう あとうねー ちな ちきてい うり たぐてい  
 わたいたんでい うんな ばーねー ちゆいいぬ ちゆーぬ しらがーはみてい むんくーや なんぶち あらんがやーり  
 うむいいる あたいい やなかーぎー ええーてーとう 「わん わたち とうらしえー」り いっちん  
 たるん わたはんたんり あんすしが ついいぬ ちゆーが うり きむぐらは うむてい うっぱー  
 ひっち ぶにねー めしてい わたちゃんり あんちゃーとう うぬ しらがー やなかーぎー うんめーや ぶにから う  
 りがちなー あんち いちゃんり 「っやーや らーぬ めーり いゆーぬむん ええーが」り きっちゃーとう 「わんや ち  
 ば しりやー ええーいびーん」り いいれーたーとう  
 しらがーぬ とうしうういいちゆーや 「ふんとうーや わんや いりがさーぬ はみどー ええんどー」  
 「むしか いったーが いいりがさー はいねー」「わんや しりやーぬ くわーまーが ええーいびーん  
 り いいええー」「あんち いいーば みしーじがぶー し しますさ」り いっちゃんり うりから  
 あとうや しまじゆー あらん まぎりじゆー いいりがさーが へーれー「しりやーぬ くわーまーが  
 ええーいびーとう みしーじがぶー しみてい くいみそーれー」り いっち のーする てだてぬ  
 ひっちゃんや うぬ くとうが あっていからどう ええーしが うぬ じぶん いりがさーとう  
 てんねんとー り いいゆぬ はさやんめー とうや いちばん うとうらは ひっちゃんる ぶーき ええいたん うぬく  
 とうや まぎりじゆー あいいてんり うまーりん うぬ むかしばなしーや さー  
 たんな やふ にるみ じゃなぐすく たかざと ねん ぴなんがー しりやーぬ くとうや なーてい  
 あいいぬばー

{日本語訳}

平南川がいまのように橋が一つもなかった昔の話だが、麻疹の神が沖縄中を回って麻疹の種（菌）をまいて歩いたようだ。そ  
 したら羽地を回って津波に入ろうとして平南川までさしかかった。兎崎の峰を降りて平南浜を歩いていくと、河口は深くて小舟  
 でないと渡れなかった。底の広い小舟の両端に縄を結びつけて、これをたぐって行き戻りしたようだ。ある日、一人の人が、白  
 髪の老人で、乞食か癩病みたいな顔だったので、「私を渡してくれ」と云っても、だれも渡そうとしないので困っていた。ところが、  
 一人の人が気の毒に思ったのか、その汚い白髪の老人を背負って、船に乗せて向こう岸へ渡してやった。すると、その汚い白髪  
 の老人は、船から降りるとき、渡した人にこう言った。「あなたは、どこの何という者か」と聞いたので、「私は、津波シリ屋です」  
 と返事すると、白髪の老人は、「実は、私は麻疹の神である。もし、貴方が麻疹にかかったら、自分はシリ屋の子孫です。」と云  
 いなさい。そう云ったら三粒果報（軽く）ですませるから」と云った。これから後は、村中、嫌、間切り中、麻疹が流行すると、  
 「シリ屋の子孫です。三粒果報（軽く）済ませてください」と言っ、治療方法としたとの由来で、当時、麻疹は天然痘と共に、  
 最も恐れられた流行病であった。また、間切り中（大宜味村中）に（この話は）ある。この昔話は、塩屋、田港、大保、屋古、根路銘、  
 謝名城、田嘉里にも平南川、シリ屋の共通点があって残っている。

～～生活分類上から見た 津波のシマ言葉 大宜味村津波区 より～～

#### 今月の生きもの



こんにちは、ぼくりゅうきゅうハグロトンボ。  
 名前の通りで翅は黒いんだ。るり色に光る体がきれいだよ～。  
 オスはこんなにきれいだけど、メスは少し地味で茶色いんだ。まっ、そんな  
 控えめな姿もまた、きれいなんだけど♥♥ そんなメスを守るため、ぼくたちは  
 メスが卵を産んでいる間、近くにいて警護するんだ。見た目も良くて、女子  
 に優しいぼく。惚れちゃうでしょ？

リュウキュウハグロトンボ：カワトンボ科

#### 4月の行事予定

- |  |                           |
|--|---------------------------|
| 1日（金） 区長会 村体育協会評議員会<br>村学校職員辞令交付式                | 11日（月） 大宜味幼稚園入園式          |
| 3日（日） 開校移転式典・祝賀会<br>学校説明会・学校施設見学会                | 12日（火） 喜如嘉保育所リエンション       |
| 4日（月） 清明（シーミー）                                   | 14日（木） 塩屋保育所リエンション        |
| 7日（木） 大宜味中学校入学式 第1学期始業式・新任式                      | 15日（金） 鯉のぼり掲揚式            |
| 8日（金） 大宜味小学校入学式 春の交通安全運動出発式<br>第13回いぎみていぐま展 ～10日 | 17日（日） 第38回塩屋湾一周トリムマラソン大会 |
|  | 18日（月） 振替休日（中学校）          |
|  | 28日（木） 春の遠足（幼稚園・小学校）      |
|  | 29日（金） 昭和の日               |

いよいよ新しい学校が始まります。真新しい校舎、たくさんの仲間たちで迎える新学期。1年生だけでなく、児童生徒  
 全員が楽しみにしている学校生活。私たち教育委員会職員もわくわくの1年の始まりです。